

## 長門湯本温泉「音信川うたあかり」 第26回ふるさとイベント大賞「優秀賞」を受賞

一般財団法人 地域活性化センターが実施する「第26回ふるさとイベント大賞」において、長門湯本温泉が取り組んできた冬季に温泉街を灯りで彩る「音信川（おとずれがわ）うたあかり」が選出されました。

この表彰は、全国各地の地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することにより、ふるさとイベントの更なる発展を応援するもので、大賞(内閣総理大臣賞)のほか最優秀賞(総務大臣表彰) など各賞が選考委員会で選出されます。1996年の創設から今回で 26 回を迎え、第 25 回までに 186 の個性豊かなイベントを表彰しています。第26回の応募総数は 74 件、うち8つのイベントが受賞され、「音信川うたあかり」は「優秀賞」を受賞いたしました。

「音信川うたあかり」は温泉街を流れる音信川を舞台に、山口県長門市出身の童謡詩人「金子みすゞ」の詩をテーマにした灯りイベントです。冬季の温泉街の活性化を目指し2018年度に開始し、2021年度で4回目の開催を迎えます（第4回は、2022年3月5日～4月7日予定）。詩のナレーションや音楽に合わせた幻想的な光の演出をはじめ、市内の児童生徒や地域住民が制作した約3000個の「あかりのうつわ」を設置し、冬の長門湯本温泉に特別な風景を創り出すものです。

地域の皆さまのご協力とたくさん子どもたちの参加を得ながら、また、教育関係・文化関係をはじめとする多くの方々のご理解に支えていただきながら取り組んできたことをご評価いただけたことに関し、この場をお借りして、改めて、関係の皆様へ感謝を申し上げます。

なお、以下のとおり表彰式が実施されますので、ぜひ取材のご検討をお願いいたします。表彰式に関する詳細・お問合せは、別添の地域活性化センターによるリリース資料をご参照ください。

### ■ ■ 第26回 ふるさとイベント大賞 表彰式 ■ ■

日時：令和4年3月8日（火） 13：00～14：00

場所：ルポール翹町2階 クリスタル

（東京都千代田区平河町2-4-3）

YouTubeライブ配信：<https://youtu.be/NSsESvIWv1k>

※受賞団体への取材は14:00～15:00の間をお願いします。

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によりオンライン開催となる場合があります。



本リリースに関する報道関係からのお問合せ先：

～ 観光を消費から共感へ これからの旅と暮らしを長門湯本から ～

長門湯本温泉まち株式会社 エリアマネージャー 木村隼斗

E-mail：[y-kimura@yumotoonsen.com](mailto:y-kimura@yumotoonsen.com)

tel: 0837-25-6400

このたび、長門湯本温泉のイベント「音信川うたあかり」が第26回ふるさとイベント大賞、「優秀賞」を受賞したこと、とても嬉しく思います。

今回の受賞は、全国温泉地ランキングトップ10を目指すという大きな目標のもと、金子みすゞさんの詩をテーマに、地元のみならず、市内の幼稚園、保育園、小中学校と連携するなど、まさに地域一体で集めた3,000個の「あかりのうつわ」により作り出された創造的な風景が評価されたものと考えています。

温泉街のリニューアルにあたって、多大なるご尽力をいただきました地域の方をはじめ、ご協力いただいた皆様、事業者の皆様にご改めて感謝を申し上げます。

コロナ禍により温泉街は厳しい状況下にありますが、今回の受賞を励みにより良い温泉街となるよう、生まれ変わった景観を守りそして活性化させていく取組を引き続き進めてまいります。

長門市長 江原達也

## 【参考】優秀賞（地域活性化センター会長表彰）の評価ポイント

※地域活性化センター公表資料『第26回ふるさとイベント大賞受賞イベントの概要』より抜粋

### 優秀賞（地域活性化センター会長表彰）

おとずれがわ

## 音信川うたあかり

長門湯本温泉まち株式会社（山口県長門市）

### 【概要】

冬の長門湯本温泉では、地元出身の童謡詩人金子みすゞの詩をテーマにした灯りイベント「音信川うたあかり」を実施。温泉街を包む幻想的な光の演出、市内の児童生徒が制作した数千の手作りモチーフでの特別な風景をお楽しみください。



### 【評価のポイント】

- ・自然豊かな温泉街らしい魅力的な夜間情緒を実現している。
- ・長門市出身の童謡詩人「金子みすゞ」の詩を視覚的なテーマとするのみならず、市民による朗読や合唱などの手法で詩そのものを光と融合させる照明演出によって表現している。
- ・温泉街のリニューアル前はほとんど見られなかった若年層が夜のそぞろ歩きを楽しむシーンを実現している。
- ・第3回では、市民20名による詩の朗読と園児による合唱が照明演出のBGMとして使用されると共に、市内すべての幼稚園・保育園の園児、小学校児童、中学校生徒が手作りした約3,000個の紙製ランプシェード「あかりのうつわ」を設置することができ、地域総出でイベントに関わっている。

